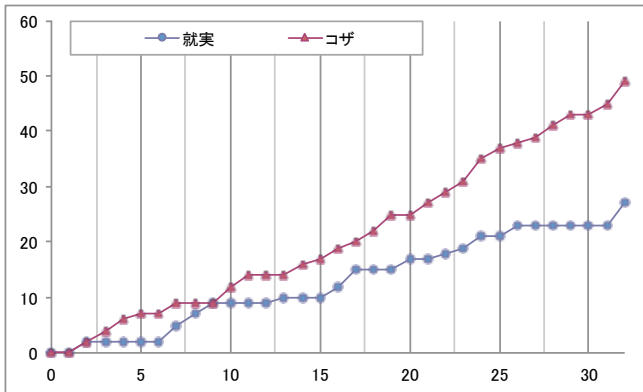




大会名	平成28年度全国中学校体育大会 第46回全国中学校バスケットボール大会												
会場	勝山市体育館ジオアリーナ												
日時	2016年8月23日(火) 10:56												
コート	KBコート 第2試合												
カテゴリー	女子選Nリーグ第1試合												
主審	梅田 香												
副審	松本 彩織												
TEAM A	TEAM B												
就実 (岡山)	<table border="0"> <tr> <td rowspan="4">27</td> <td rowspan="4">●</td> <td>7 1st 9</td> <td rowspan="4">49</td> <td rowspan="4">○</td> <td rowspan="4">コザ (沖縄)</td> </tr> <tr> <td>5 2nd 10</td> </tr> <tr> <td>9 3rd 16</td> </tr> <tr> <td>6 4th 14</td> </tr> <tr> <td colspan="2">-</td> <td></td> </tr> </table>	27	●	7 1st 9	49	○	コザ (沖縄)	5 2nd 10	9 3rd 16	6 4th 14	-		
27	●			7 1st 9				49	○	コザ (沖縄)			
				5 2nd 10									
				9 3rd 16									
		6 4th 14											
-													

得点経過



BOXスコア

TEAM A		就実						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	F	
4	中矢 愛乃 (CAP)	×	7	1	1	2	3	
5	森岡 奈菜未	×	13	0	4	5	2	
6	平尾 美羽	/	0	0	0	0	3	
7	三住 紗也果	/	0	0	0	0	0	
8	山中 茜音	×	0	0	0	0	4	
9	北村 歩	×	0	0	0	0	2	
10	長瀬 凧葉	DNP	0	0	0	0	0	
11	川崎 莉緒	×	5	0	2	1	2	
12	佐藤 愛莉	DNP	0	0	0	0	0	
13	若狭 朱理	DNP	0	0	0	0	0	
14	杉 美夢	DNP	0	0	0	0	0	
15	前田 梨理菜	DNP	0	0	0	0	0	
16	吉田 亜子	/	0	0	0	0	0	
17	藤本 羽衣香	/	2	0	1	0	0	
18	高丸 萌衣	DNP	0	0	0	0	0	
コーチ	佐原 雅明							
合計			27	1	8	8	16	

TEAM B		コザ						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	F	
4	金城 瑞歩 (CAP)	×	9	1	2	2	3	
5	屋宜 沙弥香	×	15	0	6	3	1	
6	仲地 奈津美	/	0	0	0	0	0	
7	ハーバーブリアーナ 理紗子	/	2	0	1	0	0	
8	大屋 紀	×	5	0	1	3	1	
9	當山 えり	/	4	0	1	2	0	
10	山里 莉子	DNP	0	0	0	0	0	
11	神山 妃華琉	×	4	0	2	0	3	
12	比嘉二 千佳	DNP	0	0	0	0	0	
13	城間 凜斉	DNP	0	0	0	0	0	
14	垣花 明里	/	0	0	0	0	0	
15	島袋 紗帆	/	0	0	0	0	0	
16	仲村 瑠夏	×	5	0	2	1	2	
17	出砂 凧	DNP	0	0	0	0	0	
18	安次嶺 虹七	/	5	0	2	1	1	
コーチ	松島 良和							
合計			49	1	17	12	11	

×…スターター /…出場 DNP…未出場 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル

戦評

中国ブロック1位就実と九州ブロック3位コザの対戦となった。1Q序盤コザ#5がジャンプシュートを決める。一方就実は#4#8のジャンプシュート、#11が3Pを打つも入らない。コザは#5を中心にパスを回し得点していく。ようやく就実は#4から#5へとパスが通りファウルをもらい、2本フリースローを決める。就実7-9コザで1Q終了。2Qに入るとお互い動きが軽くなってくる。コザは2対2の局面を作り得点を重ねる。コザ#4#5がDefをよく見てハイポストの#11#16を上手く使い加点し、点差を少しずつ離していく。就実は#5の高さでリバウンドシュートからファウルをもらうがフリースローが決めきれず苦しむ。就実は12-19コザで2Q終了。

3Q、就実#4の3Pで始まるが、コザの#4#5はあわてることなくパスを回し得点を重ね、前半同様2対2のピックアンドロールで徐々に得点を開く。就実は#5を中心に得点を決めていきたいがコザのDefにガード陣がうまくパスを回すことができずなかなか得点できない。3Q残り4分で就実がタイムアウトを取り、セットOffから#5を中心に攻めるがシュートが決まらない。残り2分15秒で#5のリング下でのシュートが決まり、就実21-35コザで3Q終了。4QはコザのOffの時間が長くなり、ドライブやブレイクにより得点が離れる。就実は諦めることなく前からDefをしにかけて得点していくがタイムアップになってしまい、就実27-49コザで試合終了。